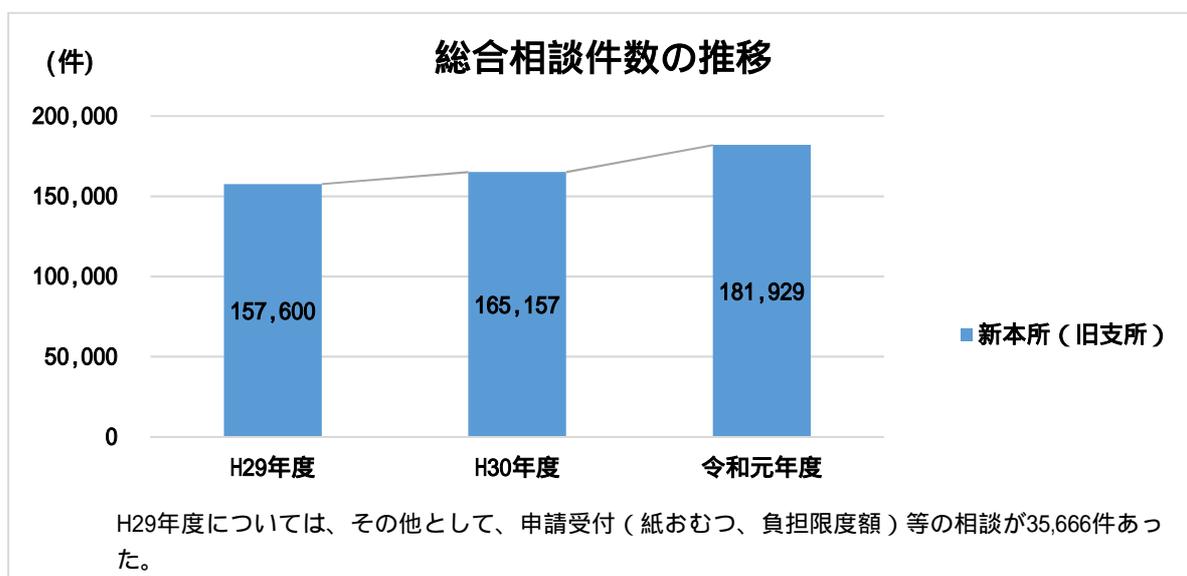


令和 2 年 7 月 14 日
 高齢施策担当部高齢者支援課

平成 31 年度（令和元年度）練馬区地域包括支援センター事業実績について（報告）

1 総合相談件数 延べ件数

令和元年度の総合相談件数は、地域包括支援センター（25 か所）全体で 181,929 件であった。なお、平成 30 年度より 16,772 件増加している。

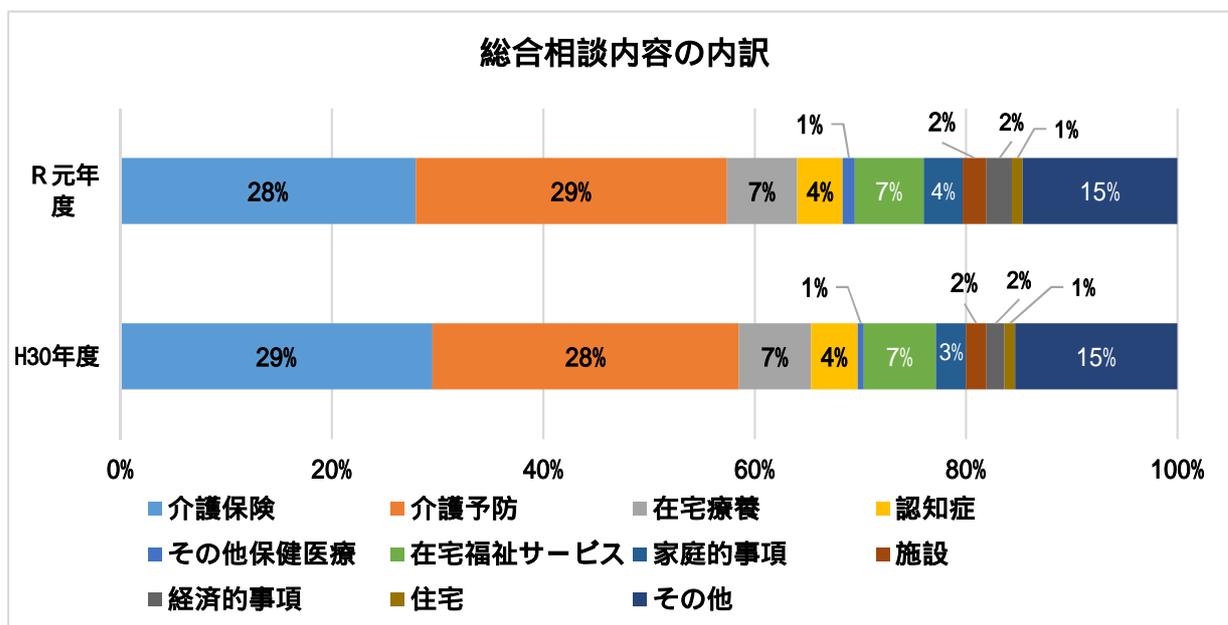


センター別の総合相談件数は下表のとおりである。

| | | | | | |
|-------|-------------|--------|-------|-----------|---------|
| 練馬圏域 | 第2 育秀苑 | 5,611 | 石神井圏域 | 練馬ゆめの木 | 5,332 |
| | 桜台 | 6,215 | | 高野台 | 12,270 |
| | 豊玉 | 5,160 | | 石神井 | 12,029 |
| | 練馬 | 3,363 | | フローラ石神井公園 | 10,141 |
| | 練馬区役所 | 8,659 | | 第二光陽苑 | 7,161 |
| | 中村橋 | 7,889 | | 関町 | 7,885 |
| | 北町 | 4,853 | | 上石神井 | 9,134 |
| 光が丘圏域 | 練馬キングス・ガーデン | 6,649 | 大泉圏域 | やすらぎミラージュ | 6,436 |
| | 田柄 | 8,850 | | 大泉北 | 7,477 |
| | 練馬高松園 | 3,615 | | 大泉学園 | 5,872 |
| | 光が丘 | 10,651 | | 南大泉 | 5,749 |
| | 高松 | 3,687 | | 大泉 | 11,327 |
| | 第3 育秀苑 | 5,914 | | 合計 | 181,929 |

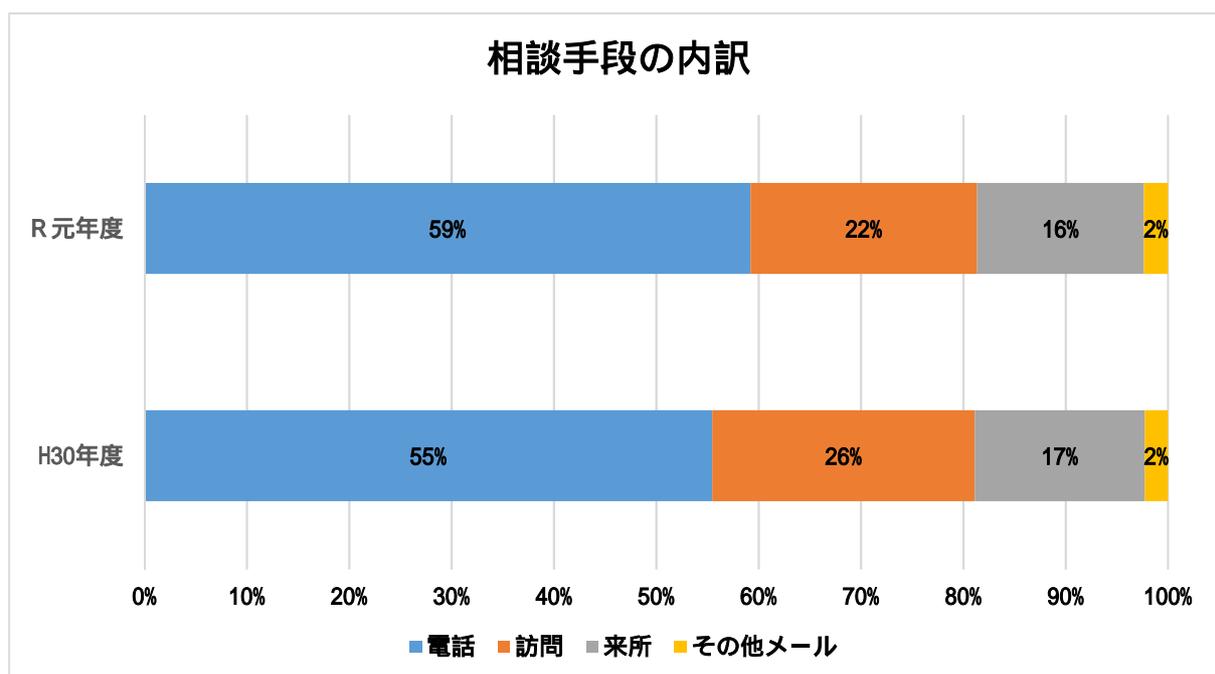
2 総合相談内容の内訳

相談内容としては、「介護保険」および「介護予防」に関する相談が多く、合計すると約6割となっている。



3 相談手段の内訳

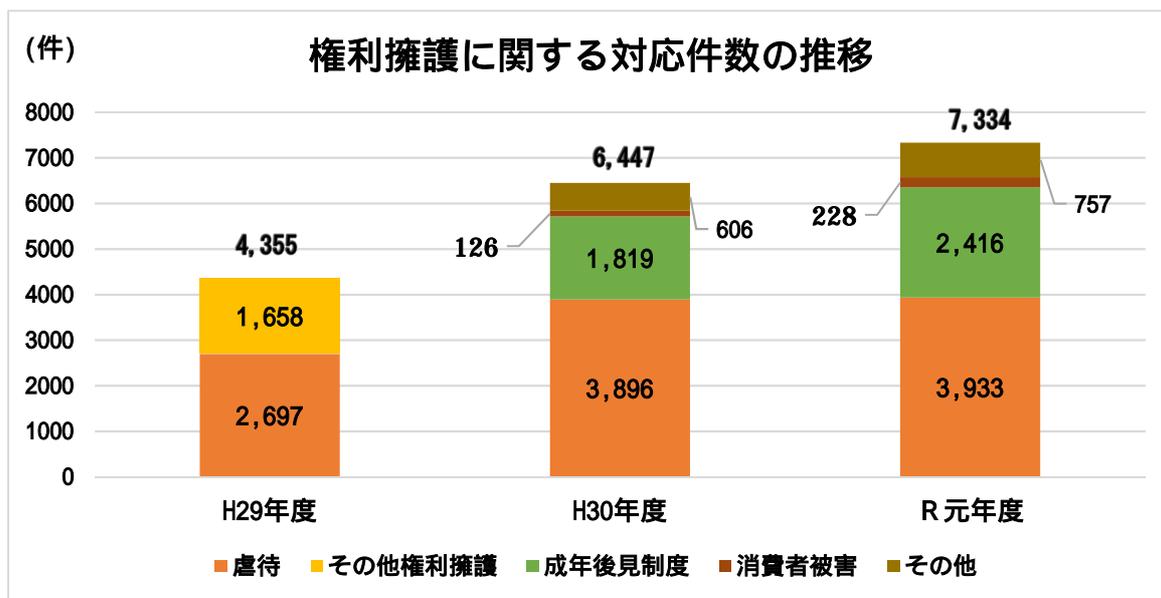
相談手段は、「電話」による相談が最も多く、約6割を占めている。平成30年度と比較し、大きな変化は見られない。



4 権利擁護関係の実績 延べ件数

令和元年度の権利擁護関係の対応件数は 7,334 件であった。「高齢者虐待」の対応件数が最も多く 3,933 件で、次に成年後見制度の対応件数が多く、昨年度から約 1.3 倍に増加している。

平成 30 年度以降では、「その他権利擁護」の項目を、「成年後見制度」「消費者被害」「その他」に細分化した。

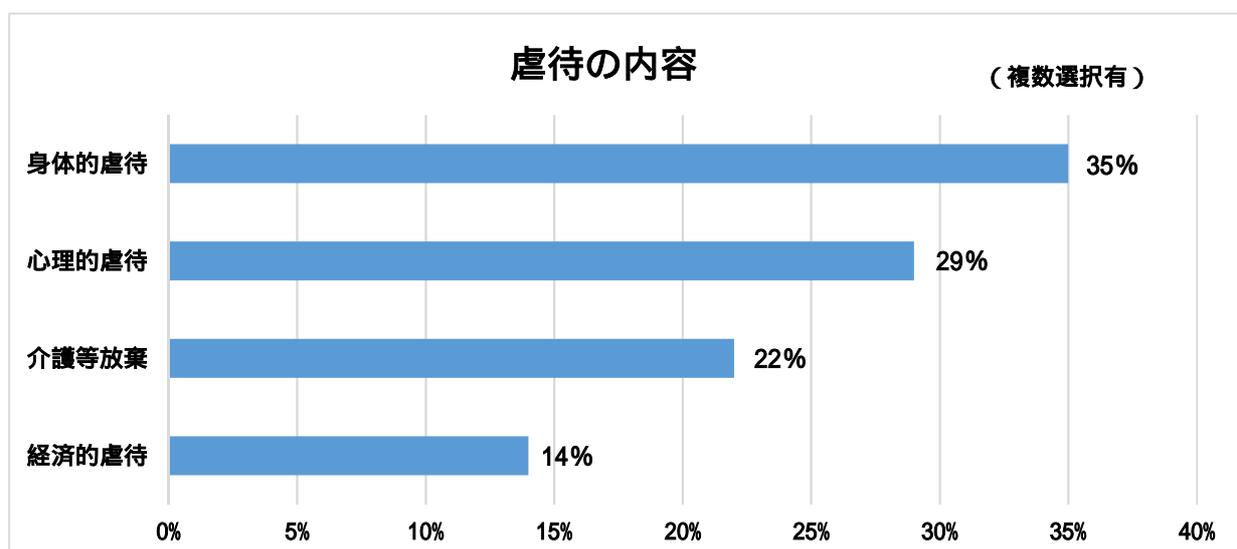


【参考】高齢者虐待対応の内訳

高齢者虐待対応は、総合福祉事務所と地域包括支援センターが連携して対応している。

令和元年度の区またはセンターへの虐待の相談・通報件数(実数)は、229 件であった。

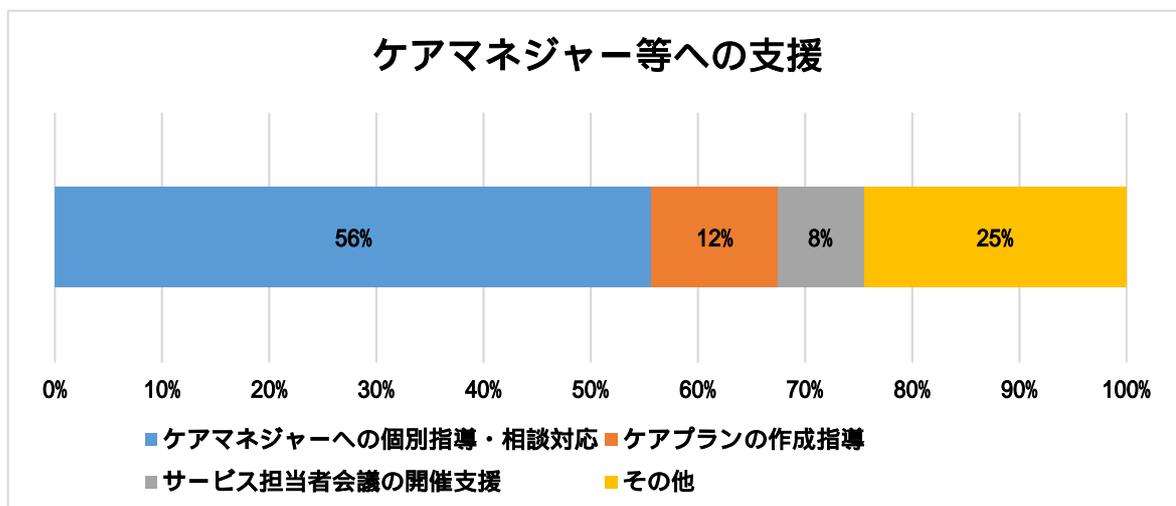
その内、自宅への訪問調査などにより、虐待が認められたものは 190 件であった。



5 ケアマネジャー等への支援の実績

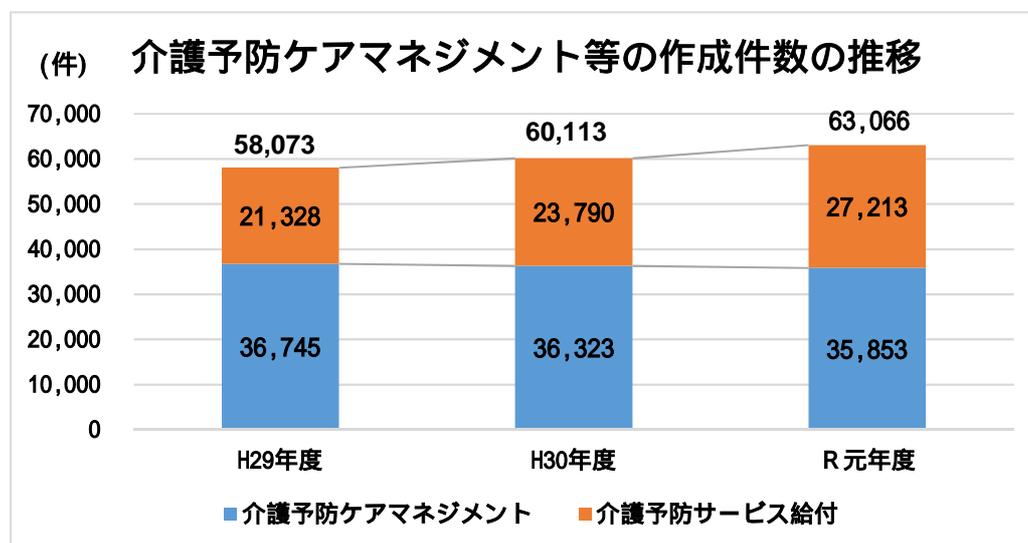
令和元年度のケアマネジャー等への支援の件数は7,834件であった。

「ケアマネジャー等への個別指導・相談対応」が最も多く、全体の約半数を占めている。



6 介護予防ケアケアプランの作成件数の推移 延べ件数

令和元年度の介護予防ケアプラン作成件数は63,066件で、内訳は、「介護予防ケアマネジメント」が35,853件、「介護予防サービス計画」が27,213件であった。



介護予防ケアマネジメント

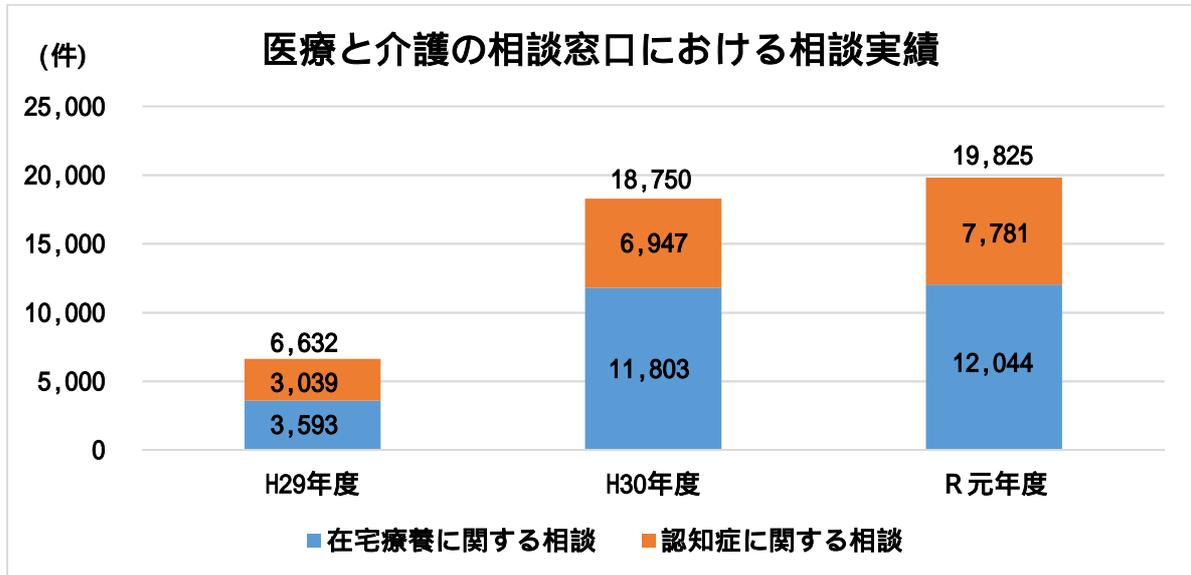
要支援1・2の認定、または健康長寿チェックシートにより事業対象者に該当した高齢者等が、練馬区の介護予防・生活支援サービス（訪問サービス、通所サービス等）を利用する際に作成するサービス計画（ケアプラン）

介護予防サービス計画

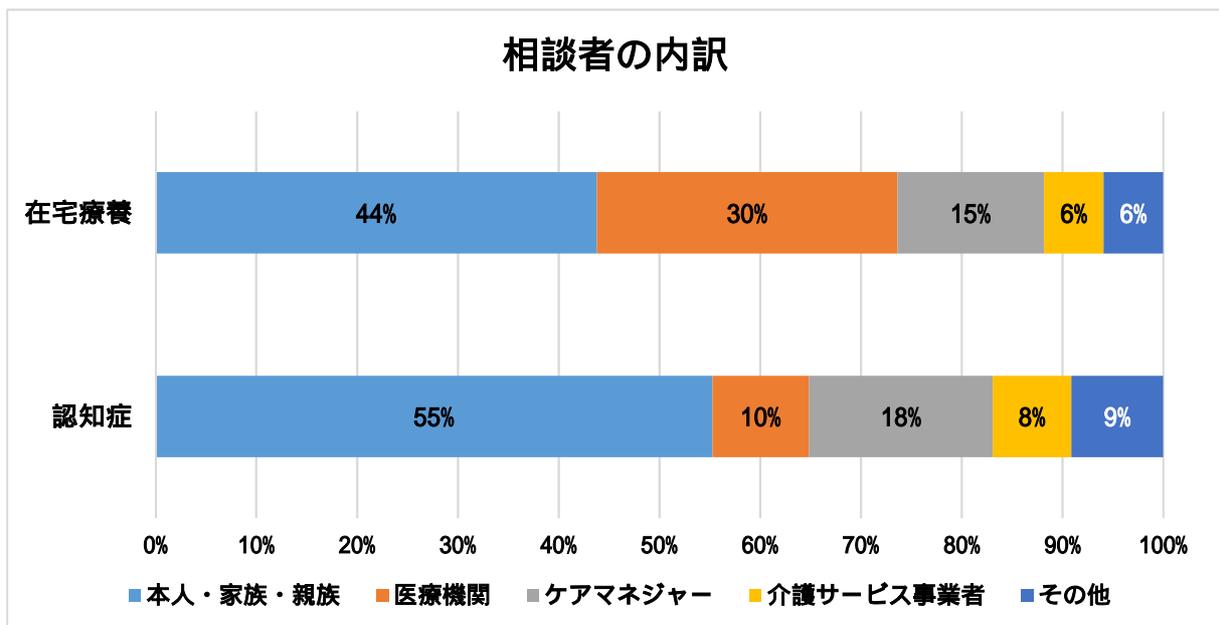
要支援1・2の認定を受けた高齢者等が、主に介護予防給付のサービス（介護予防福祉用具貸与、ショートステイ等）を利用する際に作成するサービス計画（ケアプラン）

7 医療と介護の相談窓口における相談実績 延べ件数

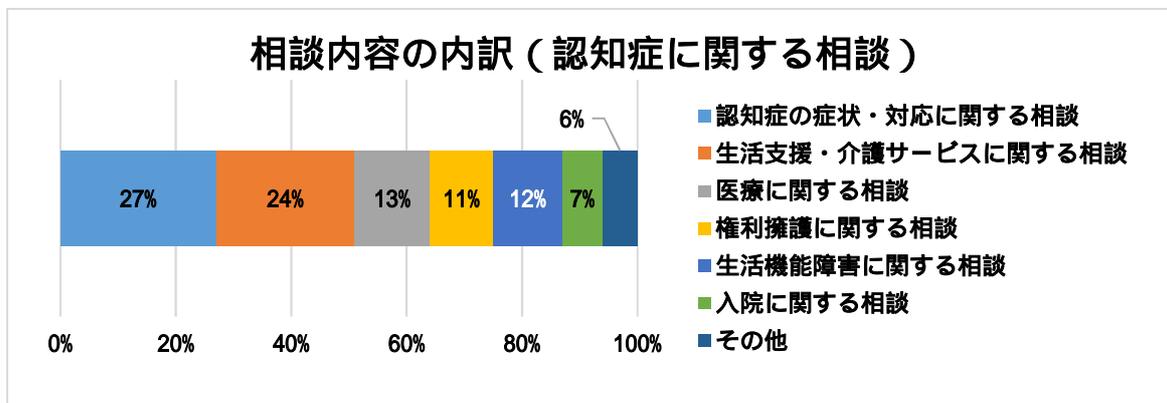
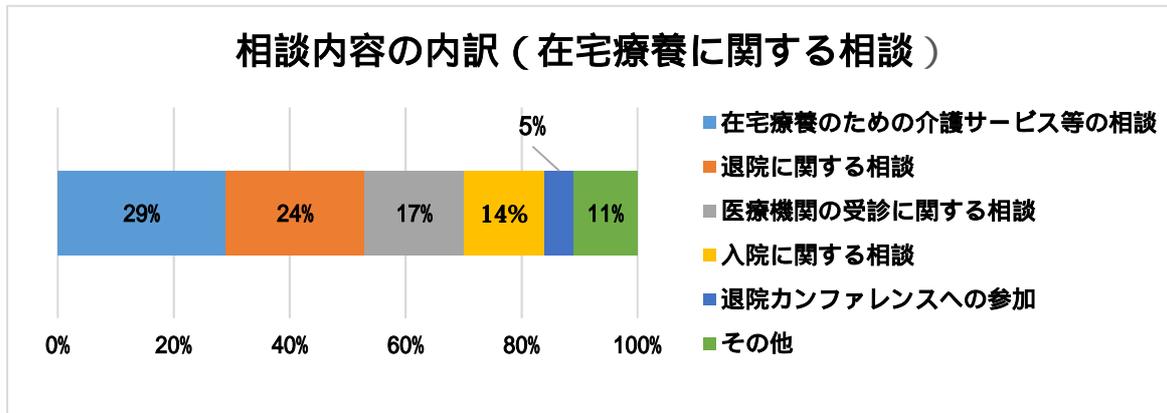
令和元年度の相談件数は、19,825 件であった。「在宅療養に関する相談」・「認知症に関する相談」とも増加している。



相談者は、在宅療養、認知症に関する相談ともに、「本人・家族・親族」からの相談が最も多い。次に多いのは、在宅療養に関する相談では「医療機関」、認知症に関する相談では「ケアマネジャー」であった。



相談内容は、在宅療養に関する相談では、「在宅療養のための介護サービス等の相談」が、認知症に関する相談では、「認知症の症状・対応に関する相談」が最も多かった。



8 ひとり暮らし高齢者等訪問支援事業の相談実績

平成 30 年度より全ての地域包括支援センターで開始したひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯への訪問支援事業において、令和元年度では、訪問対象者の 98%に当たる 12,913 人に訪問した。延訪問数は 22,893 回であった。

